



見積りの習熟者を目指す!!

見積り手法講座

1 当研修実施の目的・ねらい(Why)

目的

- 見積りの本質を理解し、今後見積り能力を上げる基盤を作っていただきます。
- 各種見積り手法を知り、今後利用される指針を得ていただきます。
- 自分たちの業務に合った見積り手法を開発する方向性を得ていただきます。

ねらい

- 個人の見積り能力を向上していただきます。
- 組織としての見積り能力を向上していただきます。
- 見積り不備による失敗プロジェクト・赤字プロジェクトの削減を実現していただきます。

2 当研修の対象者(Where)

- 見積りを実施する必要がある営業・プロマネ・システム技術者の方々
- 見積り方法の検討を行う演習を実施しますので、開発経験または見積り経験が少なくとも数年は必要です。

3 研修内容・実施方法(What, How)

- ご要望により、研修内容等の調整は可能です。

	1日目	2日目	
9:30	オリエンテーション	開発工数見積りの方法【解説】	9:30
10:00	見積りの基本手順【解説】		10:00
11:00	規模見積りの方法【解説】	演習2 生産性に影響する重点要因の決定【チーム演習】	11:00
12:00	昼食		12:00
13:00	規模見積りの方法【解説】 ^{つぎ}	昼食	13:00
14:00	演習1 簡易見積り法の考案【チーム演習】	演習2 生産性に影響する重点要因の決定【発表・研究】	14:00
15:00		演習2 ^{つぎ} 開発費用見積りの方法【チーム演習】	15:00
16:00		見積り精度向上対策【解説】	16:00
17:00	演習1 簡易見積り法の考案【発表・研究】	まとめ、全体質疑・意見交換	17:00
18:00			18:00

• 見積りの位置づけ
• 受注者のとって、見積りが損益を決める。
• 受注者にとって、コストが決まる。

• FP法など各種手法
• 見積り段階で手法は異なる。
• 複数手法の併用
• 維持の場合
• パッケージ利用の場合

• 演習で使用する手法の詳細

• 特定の詳細見積り法から概算見積りの方法を考案する。
• 特定の概算見積り法から初期見積りの方法を考案する。

• 生産性に影響を与える要因
• COCOMOモデル、Capars Jones法

• チームで開発対象を限定して検討する。

• リスク・利益の織り込み

• 基本は要件確定
• 組織で適合する方法を開発する。
• データ・事例蓄積
• FP法導入のポイント

4 当研修の担当講師(Who)

- 当手法の専門講師が担当いたします。

5 当研修の実施時期(When)

- ご要望によって調整させていただきます。
- 2日連続でも1日×2回でも可能です。

6 当研修の実施料金(How Much)

- コース料金: 735,000 円
- テキスト代: 5,250 円 / 1人



システム企画研修株式会社

電話: 03-5695-3130 Fax: 03-5695-3131

E-Mail: tamura@newspt.co.jp URL: http://www.newspt.co.jp